



OFFICIAL BROADCASTER

## ピョンチャンパラリンピックの放送は過去最大規模に

総合テレビでは、アルペンスキーやスノーボード、バイアスロンなど、日本選手のメダルが期待される競技を中心に生中継や中継録画で放送。BS1では、日本戦を中心にアイスホッケーを中継、深夜の時間帯には総合テレビで放送した競技中継の録画を放送。

**総放送時間** 約79時間（ソチ大会は約31時間）冬のパラリンピックとしては過去最長  
 <内訳> 総合…約37時間 Eテレ…約7時間 BS1…約35時間

### ユニバーサル放送

- ① 夏冬通じてパラリンピックとしては初めて、  
視覚に障害のある方などに向けて副音声を使った実況を実施。  
 （※ピョンチャンオリンピックでも一部の競技で実施実績あり）  
**【実施競技】**（延べ放送時間は約13時間半）  
 開会式、閉会式  
 アルペンスキー（男子・女子滑降、男子大回転、男子回転）  
 スノーボード（男子・女子スノーボードクロス、男子バンクドスラローム）
- ② ハイライト番組「パラリンピックタイム」……解説放送  
 「みんなで応援！ピョンチャンパラリンピック」…手話・字幕・解説放送

### インターネットサービス

- 特設サイトとアプリの訪問者数…約26.1万（3月9日～3月19日）  
 ※ソチ大会時とは計測方法が違うため比較は行っていない
- 動画配信 ライブストリーミング：111本/242時間32分  
 見逃し配信：129本/291時間46分  
 ※テレビで生放送があった場合はライブストリーミングを行わなかったため本数に違い
- SNS 展開  
 Youtube、Twitter、FacebookのNHKアカウントにハイライト動画などを投稿
  - ・Twitter 再生回数…約165.2万
  - ・Youtube 視聴回数…約54.3万
- NOD（NHK オンデマンド）
 

配信本数	27本
配信時間	約49時間
視聴数	約3000件